

もっと知りたい!

## 岡山県立玉野光南高等学校



# 光南声シリーズ!

卒業生インタビュー編

第3弾

# 目次

## 体育科OB:三宅さん来校



### 質問内容

- 0. 自己紹介(何科、何期生、現在の職業)
- 1. 光南に入学しようと思ったきっかけ P.2
- 2. 当時の光南について  
(どんな生徒だったか、当時の光南の雰囲気、  
どんな高校生活だったか) p.3
- 3. 高校時代を振り返って  
(良かったこと、成長したこと) p.4,5
- 4. 今の中学生に伝えたいこと p.5
- 5. まとめ p.6

## 0. 自己紹介(何科、何期生、現在の職業)



**三宅 忍さん**

1期生体育科サッカー部

職業: 玉野市役所の市民生活部・保険年金課  
・・・国民健康保険と  
国民年金の業務

## 1. 光南に入学しようと思ったきっかけ

造成工事が始まって、ちょうど自分が入学する年に完成して新しいもん好きとして興味を持ったから。

現在の光南:今の光南は沢山の校舎に囲まれた立派な高校になっています！

## Q.自分が初めての生徒という不安などはなかったのですか

### A.なかったかな。

1期生ということは、自分たちの進んだ道が後ろにずっと残るということ。だからプレッシャーもあった。でも、チャレンジすることが楽しそうだなってというのが1番強かった。

## 2. 当時の光南について

### Q.当時の光南の雰囲気

校舎も全部できていない。グラウンドも整備されてないから全校生徒が体育の時間に石を拾ってきれいにしていた。



#### 今の光南の雰囲気:

あいさつがしっかりできていて、明るい印象だった。先生だけでなく、来賓の方が来ても避けずにあいさつができる。

### Q.どんな生徒だったか、どんな高校生活だったか

2年生の後期で生徒会長になって、一番にヘルメットでの登校をなくした。体育祭に体育科がスタッフとして参加するという提案をした。これは、力の差がありすぎてお互い楽しくないでしょということと、体育科の生徒は指導者を目指す人が多かったからスタッフの人の勉強したほうがためになるんじゃないのということで、一部の人たちが体育祭に参加するという風に変更した。



一期生の先輩方のおかげで今の光南があるんだね！



三宅さんのおかげでヘルメットで登校する必要がなくなったり、みんなで楽しく紫稜祭をすることができるんだね！

### 3. 高校時代を振り返って

#### 印象に残った言葉：

入学してすぐの時、将来のことを漠然と考えていたら、先生に「そんな簡単になれると思うな」と入学してすぐ言われたこと。

どうしてなれないのかを考えるとという意味ではいい言葉だったなど。  
これを言われたことによって、確実にステップを踏んでいかないといけないということが分かったからよかった。



#### Q.よかったこと

A.ここでしか出会えない人と出会えたことと、  
意欲を持った仲間に出会えた。

今は先輩や先生から情報をもらえるけど、当時はみんな何もわからなくて先生も生徒も相談しあって方向性を決めていった。これは今の高校生はできないことで、一番最初だからできたことだと思うし体験できてよかったかな。

現在の光南：スマートフォンやパソコンなどで先生やほかの生徒たちと情報を共有することができるよ。





## Q.成長したこと

A.冷静に判断できるようになった。

自分はもともと短気だったけど入学してから交渉役になることが多くなって冷静に判断しながら話ができるようになったこと。

今市役所で働いているときに怒ってこられる人もいらっしゃるんですけどもそういう対応もゆっくりとできていることにつながっているのかな。

また、自分で決めるということを根に持っていて、それをぶれないようにしていくということは大人になった今でも役に立っている。

## 4. 今の中高生に伝えたいこと

*Point!*



**できるところまでできるだけやってみる。**

できるところまでやって、チャレンジして、それで突き当たったときにどう判断するのか体験してほしい。



## ★まとめ★



### わたしたちからのメッセージ

Aさん:先輩方が創り上げてきてくれたおかげで今の光南があるんだなと改めて感じた。その中に自分もいるのだと思うと、より光南生としての自覚を持ち先輩方が築き上げてきたものをもっといいものにできるよう、心がけていきたいと思った。  
今の光南も生徒主体で様々なことに挑戦しやすい環境だと改めて思ったので、今後も大切にしてもらいたいと思った。

Hさん:光南高校は挨拶が今も昔も変わらずいい所だと教えて頂き、心がけていきたいと思ったし、これから入学してくる(現在の中学生)人にも大切にしてもらい伝統になったらいいなと思った。

Yさん:光南高校が何も無い状態で、学校を作っていくための行動力がすごいと思った。(ヘルメットやグラウンドの石拾いなど)  
私たちは光南高校を大きく変えることはできないかもしれないけど、よりいい学校だと地域の人などに思ってもらえるような行動をしたい。

Iさん:三宅さんが挨拶を心がけることはとても良いことだと褒めて下さったので、普段からきちんと挨拶を心がけていることにより誇りを持つようになった。一期生の先輩方の築き上げたものがあって今の光南があるから、これからも一日一日を大切に過ごしていきたいと思うようになった。

**三宅さん  
ありがとうございました!**

岡山県立玉野光南高等学校  
光南Promotion班